

「かこ☆くら」プロモーション及び活動支援事業（兵庫県加古川市）

【Ⅰ. 市の方針】

加古川市では、令和9年8月から平日・休日ともにすべての部活動を終了し、「かこ☆くら（加古川地域クラブ活動）」を開始します。また、令和8年8月から、3種目（ソフトボール・ハンドボール・サッカー）等の一部を先行実施します。

【Ⅱ. 令和7年度の主な取組み】

愛称の公募

部活動のイメージの払拭と、児童・生徒にとって身近な活動となるよう、愛称を公募し、「かこ☆くら」に決定。ロゴは市デザイナーが作成した候補の中から児童・生徒の投票により決定し、プロモーションに活用。



かこ☆くら活動ガイドライン策定

ガイドラインは、かこ☆くらにおける地域クラブ運営、指導の在り方等について市の考え方を示すものとして令和7年7月に策定。これを基に、**地域クラブの公募を令和7年度中に3回実施。**

生徒たちのウェルビーイングの向上につながるよう、保護者、地域、団体の皆さまのご理解とご協力のもと、進めていきたい。

各種説明会やアンケート実施

- ①令和7年度の夏休み期間中に、市内12会場で保護者説明会を開催。
- ②文化・スポーツ関係団体向けに説明会を開催
- ③児童、生徒を対象に、放課後の過ごし方や、放課後に活動してみたい文化やスポーツの種目に関するアンケート調査を令和7年9月に実施
- ④教職員を対象に従事以降にかかるアンケートを令和7年8～9月に実施

【Ⅲ. 活動の中で見えてきた課題】

様々な課題が顕在化する中で、より多くの地域の方々の参画の障壁になっているのが、「部活動のイメージが強すぎる」ことを実感。かこ☆くらの広がりには、部活動のイメージを払拭し、新たな中学生の放課後のイメージを、地域総がかりで共有することが重要。

⇒⇒**かこ☆くらのプロモーション強化に取り組む**

【Ⅳ. 事業の概要】

令和4～7年度で様々な種目において実証実験を実施し、夜間活動を支援していくため、必要な照明機器の検証など、令和8年度以降の先行実施、完全実施に備えた。

令和8年度は、部活動のイメージ払拭を目的にプロモーションを強化するため、今までの部活動にない種目の体験会を児童・生徒を対象に開催を予定するとともに、簡易な夜間照明の設置を進めるなど、活動支援を進める。

また、かこ☆くらの専用サイトを構築することで、情報を集約し、より情報が見やすく、収集しやすい環境を整えていきたい。なお、中学生に配布されている一人一台端末により、身近にかこ☆くらに触れることができるよう取組んでいきたい。

（令和7年度における体験会の様子）

